

同窓会この一年

(令和5年9月～令和6年8月)



同窓会理事長 入江 泉

同窓生の皆様には日頃から同窓会の活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。会報朝日第31号をお届けします。今年は母校創立150周年の記念すべき年ということで、母校の興味深い歴史を紹介しております。特に、母校の歴史と世の中の出来事を一目で見ることのできる大年表は見所が多いと思えました。母校が創立された頃、廃刀令が出ていたということや、昭和24年10月に内山下校舎（鳥城）で行われた朝日高校開校式の様子などに母校の長い歴史を感じました。

長い歴史を通して先輩たちが朝日というブランドを作りあげてくださったことに改めて感謝したいと思います。私たちも先輩たちの肩の上に乗って眺めるだけでなく、新しい朝日の伝統を作っていくかねばと心新たにしているところです。

今年の11月16日(土)には同窓会総会・懇親会が岡山国際ホテルで行われます。楽しい企画が様々用意されていますので、ぜひご参加の上、同期だけでなく先輩後輩の縦の絆を深めていただき、母校の歴史を共に祝いましょう。

また同窓会は今年度、「150年を振り返る」と「文化で貢献する」の2点を基本方針として創立150周年記念事業に取り組んでおります。内容と進捗につきましては以下に詳しく報告させていただきます。そのために同窓生の皆さまに募金をお願いしておりますが、まだまだ目標額に達していません。趣旨等にご賛同いただき更なるご協力をよろしくお願いいたします。

なお名簿作成につきましては、個人情報保護という面できめ細かな配慮が求められていますが、世代を超えた同窓生のつながりの大切さを考え、150周年記念の名簿を年末に発行することにいたしました。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会の「創立150周年記念事業」内容と進捗のご紹介

1. 母校ゆかりの場所への説明板設置

① 岡山城本丸中の段 (2024年10月に設置)

岡山城が母校ゆかりの地であることを示す説明板が現在の「不明門」の西側に立てられます(3頁参照)。10月5日には在校生/同窓生両者を交えての「除幕式」を行います。

本事業で設置する説明板の中で最も多くの人目に触れることが期待されます。お城を訪れる幅広い層の観光客にも母校の歴史の一端を知って頂けるといいですね。



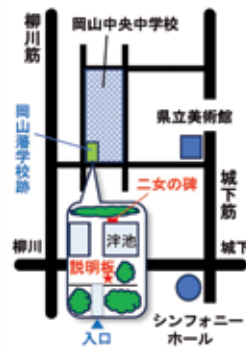
岡山城本丸中の段に設置予定の説明板

② 岡山藩学校跡 (2024年10月に設置)

二女・二女高のゆかりの地であるここにも説明板が立てられます(3頁参照)。岡山の教育の歴史を語るうえで外すことのできない地でありながら、あまりご存じ無い方もおられるかと思えます。これを機に是非母校とこの地の繋がりを知って頂ければと思います。3頁で紹介した「開校式」に向け女子生徒が歩いた道をたどってみてはいかがでしょうか。



岡山藩学校跡に設置予定の説明板



岡山藩学校跡 地図

③ 朝日高校内 (2024年7月に設置完了)

校内には7月中旬、オープンスクールに合わせて設置が完了しました。「登録有形文化財」を紹介するものと「朝日校・六高の歴史」を紹介するもの合計11枚が設置されました。また、これに合わせて「校内歴史散策マップ」が作成されました。



「正門・校地を取り巻く石積み」説明板



「柔道場」説明板